

# 平成29年度活動団体の募集をしています



「こうちこどもファンド」は、子どもたちが自分たちで行うまちづくり活動に助成をしたり、活動のサポートをする制度です。

♪♪まちの誰かが喜びような活動を募集しています♪♪  
※締切 平成29年5月10日(水)

## ●応募資格●

- ①高知市に住んでいる、または通学している18歳以下のこどもが3人以上いること
- ②サポートする20歳以上の大人が2人以上いること
- ③家族以外のメンバーで成り立っていること

活動期間 平成29年7月1日～平成30年2月28日  
助成金額 活動に必要な経費 上限20万円

応募してくれた団体は、6月に行われる公開審査会で行いたい活動を発表します。審査は大人とこどもの審査員が公開で行い助成団体が決まります。



## Facebookもやってます♪

子どもたちが活動する様子や、こどもファンドに関する情報を紹介していきます。高知市役所ホームページのトップ画面にある、こちらのバナーからご覧いただけます。



こどもファンドアドバイザー  
畠中 洋行さん

## こどもファンドアドバイザーが お手伝いします☆

こどもファンドアドバイザーは、企画を考える段階でのアイデア出しや活動スケジュールのたて方、公開審査会時のプレゼンテーション方法やポイントなど、子どもたちと一緒に考え、アドバイスしていきます。

平成29年度の助成応募を考えている団体はもちろん、まだ取り組もうとする活動の方向性が決まってない団体の方でも結構です。

こどもファンドアドバイザーの派遣を希望する場合は、事務局（高知市地域コミュニティ推進課）まで、お気軽にご連絡ください。

### 【連絡先】

高知市地域コミュニティ推進課

## 皆様の善意をお寄せください

「こうちこどもファンド」は、この事業にご賛同いただける個人や企業の皆さまからのご寄附によって支えられています。未来のまちづくりを支える子どもたちの想いを、市民・企業など社会全体で応援しませんか。子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単です。下記までお気軽にご連絡ください。手続き等は地域コミュニティ推進課のホームページでもご確認ください。また、寄附金については、税制上の優遇措置があります。

【お問い合わせ先】高知市地域コミュニティ推進課  
(TEL/088-823-9080)

## ご寄附をありがとうございます☆

### 《企業・団体様》

- ★三愛石油カスタマーサービス株式会社  
代表取締役 八田 聡子 様
- ★株式会社 四国清掃工業  
代表取締役 森国 勇 様
- ★有限会社 大石電機 代表取締役 大石 典明 様

### 《個人様》

- ★久川 憲四郎 様

### ★お断り★

平成27年度以前にご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課のホームページに掲載しております。

【発行元】高知市地域コミュニティ推進課 高知市鷹匠町2丁目1-43 TEL: 088-823-9080  
E-mail: kodomofund@city.kochi.lg.jp URL: http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

こうちこどもファンド で検索!

# こうちこどもファンド 通信

第21号  
(平成29年2月)

編集・発行: 高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/823-9080)

## 平成28年度助成団体活動発表会を開催します

今年度に助成を受けた子どもたちの活動も、いよいよ終盤となりました。3月には、自分たちがどんな活動してきたのか、そして活動をする中でどんなことを感じたのか等について、活動発表会を開催し、子どもたちに報告をしてもらいます。その後、審査員と団体同士での意見交換や表彰も行います。

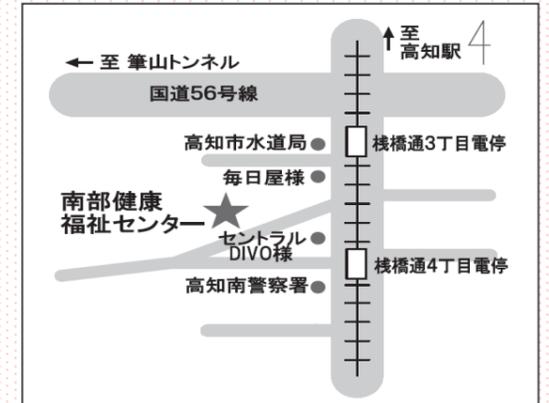
活動発表会当日は、どなたでも自由にご覧いただけます。多くの人と関わりながら活動をやり遂げた子どもたちの姿を、ぜひ見にお越しください。



## 平成28年度「こうちこどもファンド」 活動発表会

- ◎日時/平成29年3月19日(日)  
13時30分～17時 終了予定
- ◎場所/高知市南部健康福祉センター 2階大ホール  
(高知市百石町3丁目1-30)

【会場案内図】



## 「第6期こども審査員」を募集しています!! <応募締切>2月28日(火)

こうちこどもファンドでは、助成団体を決める審査にも子どもの視点を取り入れるため、「こども審査員」を設置しています。平成29年度の応募団体を審査する「こども審査員」を募集しています。

### ☆対象者☆

高知市内に在住または在学の  
小学4年～高校3年生(4月1日時点)



公開審査会で審査を行う時、何をポイントとするのかも自分たちで話し合い、決めてもらいます。

### こども審査員にお願いする内容

- ① 応募してきた子どもたちの活動に助成するかどうか、公開審査会(平成29年6月18日開催予定)の場で、大人の審査員と一緒に審査をしてもらいます。
- ② 活動発表会(平成30年3月開催)に参加し、助成団体の活動発表をきいて、意見交換、交流をします。

【お問い合わせ先】高知市地域コミュニティ推進課 (TEL 088-823-9080)



# 平成28年度活動報告

## 高知市立久重小学校6年生

～国際色豊かで災害に負けない久重地区を作ろう～



国際交流文化祭と防災食品試食会を、全校生徒や地域の方達も呼びかけて開催しました。

国際料理文化祭では、3人の外国人の方に来てもらい各国のブースで文化の話や、食品の紹介などをしてもらいました。参加者の小学生は、英語も使って交流もしました。防災食品試食会では、8つの防災食品をみんなで試食して、投票で4つに絞って学校に保存します。どれがおいしいか、食べやすいかを考えて投票しました。

その他、炊き出し訓練では、竹でご飯を炊く学習をしました。

## おおつつ子

～地域へと 笑顔をつなげ おおつつ子～



家庭などで出たアルミ缶を回収し、それを現金に換えて、地域に贈呈品を贈る活動をしています。今まで1つの量販店と大津中学校に置いていた回収ボックスを、大津ふれあいセンターや、大津小学校にも設置し、活動を広げています。集まったお金で地域に何を届けるか検討中です。

その他、地域で清掃活動やイベントの参加も行い、地域との繋がりを作っています。



## チーム龍馬

～城西龍馬新聞 ボランティア特集～

龍馬のボランティアへの八策、城西龍馬新聞ボランティア特集を作成し、地域や学校へ配布しました。ボランティア八策は、8月4日に、横浜中学校の横中ボランティアの会のリーダー宿泊研修会に参加し、作成しました。横中ボランティアの会は平成24年度からこどもファンドで活動し、今も活動続けている団体です。

城西龍馬新聞は、ボランティアについての特集号を作成し、地域や学校へ配布しました。また、11月15日の坂本龍馬の誕生祭で、活動の発表を行いました。



## ロサンゼルス日系四世とバスケットボールを通じて交流するチーム

～高知-LA四世 バスケットボール交流～

7月末に、LA四世のバスケットボールチームをホームステイで招き、交流試合や文化体験を行いました。横浜中学校、西部中学校、青柳中学校、城北中学校とが参加し、交流試合を行い、Tシャツなどの記念品の交換をしました。また、よさこい踊りや書道、琴などの文化体験もしてもらい、交流を深めました。

交流が終わった後、アンケートを集約して報告書を作り、各学校などへ配布しました。



## 一宮家おもてなし隊

～一宮家はひとつの大家族やき!!～



地域との交流を深めるために、あいさつ運動や地域のお祭りの参加、防災学習、高齢者施設で歌を届けたりなどのたくさんの活動を行っています。11月26日には、今まで訪問し交流を深めている高齢者施設「きずなの広場」に出向き、施設の清掃を行いました。

## 潮江中防災プロジェクトチーム

～防災学習の取り組みと地域防災への啓発・貢献～

非常持ち出し袋の作成と、防災プレゼン、防災避難所カルタで地域の方との交流を行ってきました。

1月14日には、地元の昭和南海大地震経験者のお年寄りに、当時の様子を話していただき、防災避難所カルタで交流を行いました。南海大地震の経験者は数少なくなっている現在、当時のことを知らない世代に記憶を引き継いでいきます。

2月7日に今回の聞き取りの内容と、今までの活動内容を全校集会で発表し、全校で情報共有します。



## Nankai Survival Project (NSP) 実行委員会

～まもれ 高知 自らの生命を守り 我らの地域を救う～

地域の自主防災組織と夏から企画してきた「校区一斉津波避難訓練」を11月13日に開催しました。自宅にいるときに南海トラフ大地震が発生したと想定し、地区の避難所に逃げる訓練で、実際に中学生は避難誘導をしたり、各避難所での避難者受付などもしました。その他、地域のお祭りで寸劇「俄(にわか)」の披露や出展も行い、地域に出向いて活動を行っています。

また、防災フォーラムなどで、活動発表などを行い、いろんな場所で活躍しています。龍馬マラソンでは、観光客への防災啓発活動として、NSP通信や防災グッズの配布を行う予定です。

